

平成29年度の受賞者を紹介します

天草市表彰

市民のまちづくり活動や、さまざまな分野で、市政の振興発展に貢献し顕著な功績がある人や団体の表彰を行いました。

■表彰は次の4種類

- ◇自治功労表彰：議員や行政委員で8年以上貢献した人や団体
- ◇社会功労表彰：市の振興や発展に10年以上貢献した人や団体
- ◇善行表彰：人命救助など他の模範となる人や団体
- ◇特別表彰：教育、学術、文化、スポーツなどで功績が特に著しい人や団体



◇特別表彰
杉本大虎さん

全日本ジュニア体重別柔道選手権優勝。2017プレーメン国際大会60kg級優勝。2017年世界ジュニア選手権大会60kg級優勝。(同大会男女混合団体戦優勝)



◇善行表彰
中村敬一さん

昭和40年頃から50年以上にわたり佐伊津小学校の通学路で、登校する児童の横断指導など交通事故防止活動に取り組み、地域の安全に貢献。



◇社会功労表彰
天草ゴールデンシニア会長 益田久雄さん

平成18年に硬式野球を教える同クラブを設立。軟式野球部を引退した中学3年生を対象に硬式野球の指導で貢献。現在まで250人を指導し、うち13人は甲子園に出場。



◇自治功労表彰
黒鶴進治さん

平成21年7月から教育委員を務める。教育委員長を2年、教育委員長職務代理者を5年務め、市の教育行政に貢献。現在在任9年目。

迫力の演奏を満喫

陸上自衛隊第8音楽隊演奏会



▲御所浦北体育館であった演奏会のようす

陸上自衛隊第8音楽隊による演奏会が御所浦島と横浦島の2カ所で行われました。これは、2月24日開催の「島あじマラソン」の入浴施設支援で来町した同隊が、大会の機運を高め、また生演奏を聞く機会が少ない島民のために開催したものです。天草宝島親善大使「WANIMA」の“やってみよう”や、“おてもやんサンバ”など迫力ある演奏を聞いた住民は、「鳥肌がたちました」と話していました。

地域の財産に親しむ

浦の史跡ウォーク



▲説明を聞きながら歩く参加者

2月25日、「第10回浦の史跡ウォーク」が倉岳町浦地区を巡る6kmのコースで行われ過去最多の90人が参加しました。健康づくりと地域の財産を子どもたちへ伝えようと浦地区振興会が開催したもの。参加者は、荒平棚田や十五社宮など説明を聞きながら2時間かけて散策。ゴール後は、シモン豚の豚汁や棚田米のおにぎりが振る舞われたほか、抽選会も行われ大いににぎわいました。

イベントカレンダー

健康ポイント対象
(数字はポイント数)

- 4⊕ 天草地区戦没者追悼式 10:00～(天草勤労者体育館)
- 5⊕ 春の全国交通安全運動出発式 15:30～(天草市民センター)
新和地区戦没者追悼式 10:00～(新和町民センター)
- 6⊕ 春の全国交通安全運動推進大会 9:30～(牛深総合体育館)
有明地区戦没者追悼式 10:00～(有明町民センター)
栖本地区戦没者追悼式 10:00～(栖本福祉会館)
- 7⊕ 天草戦没者追悼式 10:00～(天草市民センター)
第13回天草桜まつり【～8日】 10:00～16:00(本渡中央商店街一帯ほか)
天草文化交流館開館10周年作品展・第1弾「陶芸」【～15日】9:00～17:00(天草文化交流館)
- 8日 すとと史跡ウォーク 健康ポイント15 9:00～(栖本温泉センター前 多目的広場)
- 10⊕ 小学校・中学校入学式(市内各小中学校)
御所浦地区戦没者追悼式(平和祈念祭) 10:00～(御所浦地区コミュニティセンター)
- 12⊕ 倉岳地区戦没者追悼式 10:00～(倉岳多目的研修集会施設)
河浦地区戦没者追悼式 10:00～(一町田地区コミュニティセンター)
- 14⊕ 牛深地域戦没者追悼式 10:00～(牛深総合センター)
- 15日 第13回 竜洞山健康ウォーク 健康ポイント15 10:00～(竜洞山みどりの村(新和町))
- 17⊕ 五和地区戦没者追悼式 10:00～(五和町コミュニティセンター)
- 18⊕ 女性のための無料法律相談 10:00～12:00(市男女共同参画センターばぼらす)
- 20⊕ 第47回 牛深ハイヤ祭り【～22日】(牛深町中央商店街一帯)
棚底探検ウォーク 健康ポイント15 9:00～(棚底地区コミュニティセンター(倉岳町))
第2回 芹生の郷つつじウォーク 健康ポイント15 9:00～(旧手野小学校グラウンド(五和町))
- 28⊕ 天草西海岸春の祭元めぐり【～5月6日】(天草町・苓北町祭元)
ONSEN・ガストロ・ミーウォーキングin天草下田温泉 健康ポイント15 10:30～(下田温泉街一帯)
ゴールデンウィーク化石教室【～30日、5月3～6日】 9:30～(御所浦白亜紀資料館ほか)
- 29日 昭和の日
第12回 仕切網漁体験 12:30～(宮地浦湾一帯(新和町))
下田温泉祭 10:00～(下田温泉街一帯)
- 30日 振替休日

市政だより

天草 平成30年 4月号

Contents 主な内容

- 3 宝島のわだい
- 7 第47回牛深ハイヤ祭り
- 12 平成30年度予算
- 14 花いっぱいコンクール参加者募集「オオキンケイギク」の駆除にご協力ください!
- 15 65歳以上の人の介護保険料が変わります
- 16 4月から国民健康保険制度が変わります
- 17 世界遺産登録への道
- 18 みんなの広場
- 20 あまくさん/スポーツ大好きっ子
- 21 暮らしの情報
- 34 市民のひろば
- 37 健康ごよみ
- 38 天草の潮汐/行政相談所を開設
- 39 休日在宅病・医院/献血日程/水道修繕当番店
- 40 いきいき健康

人のうごき		2月28日現在	
2月中の異動		※()内は前月比	
人	口	82,356 (109減)	出生 40人
	男	38,651 (47減)	死亡 117人
	女	43,705 (62減)	転入 90人
	世帯数	37,200 (29減)	転出 122人

問い合わせ先

本 庁	天草市役所・市庁舎別館 ☎291111 〒863-8631 天草市東浜町8番1号
支 所	牛 深☎732111・有 明☎531111 御所浦☎672111・倉 岳☎643111 栖 本☎663111・新 和☎462111 五 和☎321111・天 草☎421111 河 浦☎761111



▶パラモン凧を揚げる中学生

うなりを上げて舞い上げれ！
第15回天草凧の会 天草凧揚げ大会

3月3日、大矢崎緑地公園で「天草凧揚げ大会」が行われ、家族連れなど約250人が凧揚げを楽しみました。天草凧の会が毎年開催しているもので、当日は、先着100人の子どもたちに手作りのミニ凧をプレゼント。本渡中学校の生徒たちは、同会の指導を受けて制作したパラモン凧の凧揚げに挑戦。校章などをデザインした鮮やかな凧はブーンとうなりを上げて舞い上がっていました。

栖本の歴史を探る
歴史探索ウォーク



▶満開の梅の花ロードを歩く参加者

2月25日、栖本地区振興会主催の「歴史探索ウォーク」が古江・稚見崎地区を巡る5kmのコースで行われ、市内外から38人が参加しました。町に残る史跡や文化財を学びながら健康づくりにもつながればと開催したものの。民衆のため一揆を起こした庄屋・永田隆三郎ゆかりの地や古墳群などの説明を受けながら散策。途中には満開を迎えた梅の花ロードもあり、参加者は、「景色もすばらしかった」と話していました。

目標に向かって大きく羽ばたけ
本渡看護専門学校卒業式



▶卒業証書を受け取る卒業生

3月3日、市立本渡看護専門学校で卒業式が行われ、3年の課程を修了した35人がこの日を迎えました。在校生や保護者、先生などが見守る中、袴やスーツ姿の卒業生が入場。植村学校長から一人一人に卒業証書が手渡されると、喜びの表情を見せていました。答辞で村上美紀さんは、「実習などで出会った患者さまへの感謝を胸に、看護の道を進みます」と決意を新たにしていました。

天草をアカペラの聖地に
第7回九州アカペラコンサートinあまくさ



▶昼の部で最多得票を得た熊本大学のグループ

2月25日、天草市民センターで「九州アカペラコンサート」が開催され、審査を勝ち抜いた大学生グループ14組が出演しました。アカペラとは、楽器を使わず声だけでドラムやベース音を表現し美しいハーモニーを奏でるもので、人気のコンサートです。来場者による投票も行われ、昼・夜の部それぞれの最多得票グループには賞金とみつばちラジオへの出演権が与えられました。

スポーツで互いの交流を深める
天草・高森横軸交流連携事業



▶3月3・4日に行われたサッカー大会のようす
県の最東に位置する阿蘇郡高森町と最西の本市は、互いの魅力を発信し地域活性化を図ろうと横軸交流連携協定を結んでいます。県内外のイベントで共同物産展を開催するほか、スポーツを通じた子どもたちの交流も進めており、2月には柔道の合同練習、3月にはサッカーの交流試合を行いました。高森の子どもたちは、「海がきれいで感動しました」と話し、次の再会を約束していました。

身近な植物のことを学ぶ
森林講演会



▶植物について語る乙益氏

2月26日、五和漁村センターで「森林講演会」が行われ町内外から86人が参加しました。五和まちづくり協議会が主催したもので、環境省希少野生動植物種保全委員の乙益正隆氏が「天草地方・五和付近の植物と人の関わり」と題して講演。アマクサンダやアケビなど身近な植物と人の関わりや野草の食べ方・効果などを知った参加者は、「暖かくなったら野草を探しに行きたい」と話していました。

いつまでもお元気で
島子小児童と地元婦人会からの贈り物



▶ひな寿司と花の苗を手渡す児童

3月2日、有明町の島子小学校4～6年生26人と島子婦人会の会員が、地区の1人暮らし高齢者宅を訪問し、児童たちが育てた花の苗と手紙、同会が作ったひな寿司を贈りました。島子地区振興会が高齢者への声かけと世代間交流を目的に毎年実施しているもの。児童たちが、「いつまでも元気で過ごしてください」と言って手渡すと、高齢者は笑顔で受け取っていました。



▶踊り食いおいしいよ〜

口の中でニョロっと踊り出す!?
第3回大宮地川シロウオ祭り

新和町を流れる大宮地川の両岸に組み立てられた仕掛け。春になると見られる風景で四ツ手網を使いシロウオを捕ります。2月18日には、はまぼう群生地駐車場を主会場に「大宮地川シロウオ祭り」が行われ、多くの来場者でにぎわいました。漁体験には家族連れなど15組40人が参加。捕れたシロウオはその場で振る舞われ、子どもたちは、「口の中で動き回る〜」と言いながら食べていました。



ハイヤ祭り
何処までとやらが
牛深ハイヤ祭りは

第47回 牛深ハイヤ祭り
4月 20日(金)・21日(土)・22日(日)

天草の春の一大イベントである「第47回牛深ハイヤ祭り」が今年も3日間にわたって開かれます。今号では、昔の写真で振り返りながら「牛深ハイヤ祭り」の歴史をご紹介します。

【問い合わせ先】牛深ハイヤ祭り実行委員会(牛深支所内) ☎0963-2111

西海岸の絶景とグルメを満喫!

第27回あったか天草椿まつり



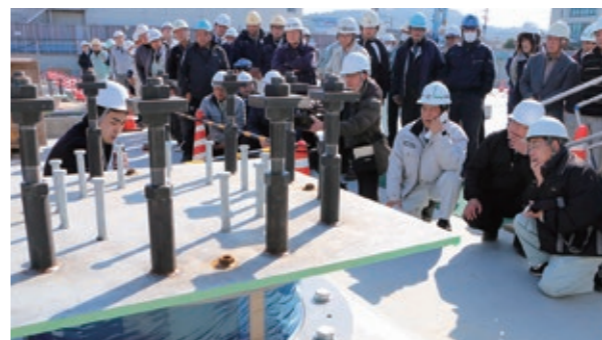
◀景色を楽しみながら海賊鍋を堪能する来場者

3月4日、約2万本のやぶ椿が群生する天草町の西平椿公園で「あったか天草椿まつり」が行われ、約1,300人の来場者でにぎわいました。これは同まつり実行委員会が、椿をメインとした地域おこしと自然への意識を高めたいと毎年行っているもの。

椿油の搾油実演のほかステージイベントやスケッチ大会なども行われ、参加者は、「花の色を色鉛筆で表現するのが難しい」と言いながら真剣に描いていました。

新庁舎建設現場で免震技術を学ぶ

建設業者向け現場見学会



▲設計担当者(左)が設置した免震装置を説明

2月17日、市内の建築士や建設業者を対象とした免震装置現場見学会が市庁舎建設現場でありました。1年後の開庁に向け工事が進む新庁舎は、市内初の免震構造の大型公共施設であり、市内建設業関係者の技術向上の一助となればと開催したもの。

参加者45人は、構造設計担当者から免震構造の説明を受けたのち、免震装置が設置された現場を見学。質問も相次ぎ、参加者は真剣に技術を学んでいました。

バルーンに登録への思いを乗せて

天草・崎津春祭り



▶世界遺産登録への思いを乗せて放った風船

3月4日、河浦町の天草漁協崎津支所で「天草・崎津春祭り」が開催され多くの来場者でにぎわいました。「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界遺産登録推進イベントとして行われたもので、崎津の歴史を学ぶ「崎津アドベンチャー」やステージイベント、富津地区歩こう大会も同時開催。バルーンリリースでは、登録が実現するようみんなの思いを風船に乗せて空へ飛ばしました。

コンサート中の火災、どう逃げる?

避難訓練コンサート



◀観客と一緒に逃げる出演者たち(左)

3月5日、天草市民センターでコンサート中の火災を想定した訓練が行われました。施設の定期消防訓練と春の火災予防週間に合わせて企画されたもの。上天草市出身のシンガーソングライターMICAさんが歌を披露する中、火災を知らせる警報が鳴り響くと、観客はスタッフの誘導によりホールから非常階段を使って避難。消防はしご車を使った救出訓練や消火訓練などを行った後、コンサートは再開され歌声を楽しみました。